

# 「第58回北海道開発局空港技術研究会議」を開催しました

北海道開発局では、北海道内で空港整備を行う担当者の技術の研鑽と、道内・道外の空港を巡る最近の動向についての情報交換を目的として、「第58回北海道開発局空港技術研究会議」を11月11日（月）に札幌第1合同庁舎2階講堂にて開催しました。

## 会議の概要

令和元年11月11日（月）13:30～17:00 札幌第1合同庁舎 2階講堂  
〔参加人数：約100人（行政機関、空港関係者、建設会社、コンサルタント等）〕

### <プログラム>

- ① 関西国際空港における災害対策の取組について  
【関西エアポート株式会社】  
内容：関西国際空港の台風による被災・復旧の経験を活かし、予防、減災、早期復旧を目指す災害対策の取組を紹介
- ② 成田国際空港における建物の浸水対策について  
【成田国際空港株式会社】  
内容：今年度実施したターミナルビルへの止水板の設置等の浸水対策の取組について紹介
- ③ 新千歳空港における耐震対策事業の進捗について  
【北海道開発局 港湾空港部 空港・防災課】  
内容：平成20年度から耐震対策事業の取組を行っている道内の主要空港である新千歳空港における進捗状況について紹介
- ④ 空港舗装に施工するグルーピングの養生期間等の研究について  
【国土技術政策総合研究所】  
内容：滑走路等で雨水等の速やかな排水を目的としたグルーピング施工について、アスファルト舗設後の養生期間についての検討結果を報告



技術研究会議の様子

### <特別講演>

北海道7空港特定運営事業等の概要

【北海道エアポート株式会社】

内容：令和2年6月に新千歳空港、10月に旭川空港、令和3年3月に稚内、釧路、函館、帯広、女満別の各空港の運営開始にあたり、安全・安心の確保や航空ネットワークの拡大、広域観光の振興に関する取組方針について、全体での取組と各空港の取組を紹介